

## 新議場セレモニー 馬頭西小学校児童記念演奏



2017年12月5日町議会定例会の開会前に新議場記念セレモニーとして、馬頭西小学校全児童38人による演奏が行われました。可動式議場として、有効なスペースを確保できました。



## 那珂川町キャラクター



イメージキャラクター なかちゃん

「なかちゃん」は、当町の町名の由来となった、町の中央部を流れる「那珂川」をイメージしたキャラクターです。頭とマフラーは川の流れを表し、額には、清流に住む「アユ」を乗せています。平成22年10月3日生まれの子です。



ケーブルテレビ愛称 ロゴ なかTV

平成21年4月にケーブルテレビ高度化事業が竣工し、町内全域で地上デジタル化への対応が可能になり、高速インターネットや音声告知・緊急放送などが利用できるようになりました。その町ケーブルテレビの愛称「なかTV」とロゴマークです。

大限に活用して農商工の連携を強く



左から岡 由樹夫副町長、福島 泰夫町長、小川 浩子教育長

那珂川町は、豊富な地域資源を最大限に活用して農商工の連携を強く

新たな特産品づくりの推進・支援を図ってまいります。今よりも「もっと元気なまちづくり」を目指し住んでいる町民のみなさんが那珂川町に誇りを持ち、他者に自信を持って町を語ることができ、自らの生活拠点がこの町で良かったと心から思えるように、引き続き財政健全化を基本として、町政運営の指針である「第2次那珂川町総合振興計画」に沿ってさまざまな施策を推進いたします。

町民と共に一年一年日々努力を重ねながら、太い幹と広がる根つこの部分、生い茂る枝葉をもった大木となるよう、年輪を刻んでまいります。

町議会は、町民の代表として選挙で選ばれた15人（注1）の議員で構成されており、那珂川町を住みよい町にしていくために町民の声を町政に反映させる重要な役割を果たしています。

町議会には年4回の定例会と必要に応じて開かれる臨時会があります。本会議は一般に公開され、自由に



塚田 秀知議長 岩村 文郎副議長

傍聴できますので、ぜひお越しください。

専門的な審議が必要な事案については、別途委員会が設けられており、総務企画、教育民生、産業建設の3つの常任委員会（注2）が設置されています。

このほか、議会広報紙「議会だよりながわ」を編集する議会広報、全議員で構成する議会改革の2つの特別委員会があります。

また、議会の円滑な運営を図るために議会運営委員会があります。

町議会では、それぞれの議員が町民の負託に応えられる議会になるように努めています。

（注1）2018年5月からは13人  
（注2）2018年5月からは総務産業、教育民生の2つの常任委員会

# 「まちづくり、町民協働のプライド」 町民と行政による まちづくり ● 議会・行政 ●

観光都市交流協定  
**栃木県野木町**  
(のぎまち)

那珂川町の鷲子山上神社には「大ふくろう像」があり、また野木町の町鳥が「ふくろう」であることから、この「ふくろう」を縁として、平成28年10月に観光都市交流協定（ふくろう協定）が結ばれました。両町内でふくろうにちなんだ場所や施設などがあり、「福来朗」「福籠」「不苦勞」「福老」など、幸せを運ぶ鳥としてふくろうが町民に親しまれていることなども理由とされています。

友好都市  
**秋田県美郷町**  
(みさとちょう)

秋田県美郷町は、秋田県の南部、仙北平野南東部にあります。面積が同じで地形も似ていることから、旧小川町と旧仙南村が交流を始めました。現在は合併後の美郷町と那珂川町とが友好都市として、様々な交流を行っています。

友好都市  
**東京都豊島区**  
(としまく)

民間の観光交流をきっかけに、「ふくろうの街」豊島区と「ふくろう神社」の鷲子山上神社の「ふくろう」の縁から、観光交流都市協定「ふくろう協定」を平成24年3月に締結しました。観光・文化を主に、住民が主体で、様々な交流を行っています。

姉妹都市  
アメリカ合衆国ニューヨーク州  
**ホースヘッズ村**

旧馬頭町と同じ名前であることから、平成5年にアメリカ合衆国ニューヨーク州ホースヘッズ村と姉妹都市を締結。相互に青少年海外体験学習団を派遣しあうなどの交流を行ってきました。那珂川町でも姉妹都市を締結し、交流を続けています。

姉妹都市  
**滋賀県愛荘町**  
(あいしょうちょう)

滋賀県愛荘町は琵琶湖の東に広がる湖東平野にあります。国体のアーチェリー競技開催の縁で旧馬頭町と旧秦荘町が姉妹都市となりました。現在は合併後の愛荘町と那珂川町とが、姉妹都市となり、様々な交流を行っています。

姉妹都市  
**友好都市**





那珂川町合併10周年記念事業『なかちゃん』田んぼアート

# 「まちづくり、町民協働のプライド」 那珂川町の想いを綴る『町うた』

心はふるさとへ 那珂川町町うた

作詞 那珂川町のみなさん・工藤慎太郎  
作曲 工藤慎太郎  
編曲 小倉良・栗尾直樹

ひまわりの花咲く頃 裸足ではしゃぐ川遊び  
那珂川を背に歩いた 夕日沈む 帰りの道  
心の中はふるさと 変わらない景色がある  
静かに耳をすませば こだまする 夏の日

もみじが色づいた頃 せせらぎ小径赤とんぼ  
母の背中追いかけた 風に揺れる すすきの道  
心の中はふるさと 変わらない景色がある  
立ち止まり振り返れば 黄昏の 秋の日

冬の夜空に 指差しながら 星の輝き 忘れられない  
見上げるオリオンの 柵田に映る 鯉のぼり  
カタクリの芽が出る頃 桜舞い散る 並木の道  
友と手を振り別れた 涙でまぶた閉じれば 頬伝う 春の日

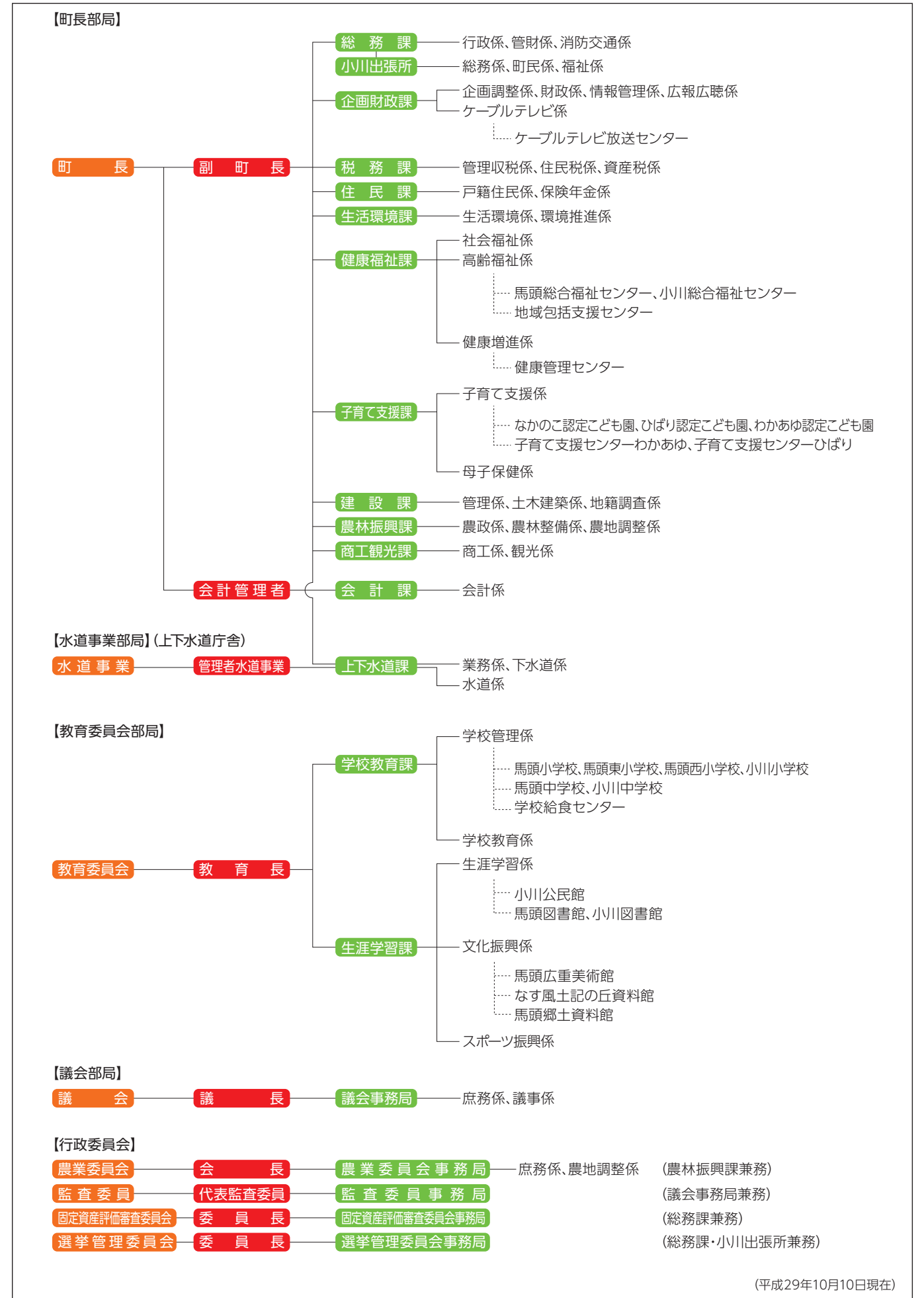
頬伝う 春の日

夢はまだ 胸の中



**工藤 慎太郎**  
Shintaro Kudo  
シンガーソングライター  
那珂川町ふるさと大使

1980年 那珂川町馬頭生まれ、埼玉県川口市で育つ。  
2005年 テレビ埼玉のオーディション番組で10週勝ち抜きを逃げる。  
2006年 「シェフ/Message」にてコムピアミュージックエンタテインメント(現:日本コロムビア)よりメジャーデビュー、同曲にて第39回日本有線大賞新人賞を受賞。  
2007年 ユニクロカジマヤTV-CMソング「君を想う」で脚光を浴び、着うたランキング等でヒットを記録。  
2013年 病氣療養後第一弾となるミニアルバム「手」をリリース、表題曲「手」がUSEN「週間USEN HITインディーズ・ランキング」にて3位ランクイン。  
2014年 9月ミニアルバム「君に幸あれ」リリース、表題曲「君に幸あれ」が機・パン・アキモトのテーマソングに起用。那須野が原ハーモニーホールにてリリースツアー、栃木公演開催。現在、ライブやラジオを中心に活躍中。



(平成29年10月10日現在)